



非磁性オーステナイト系ステンレス鋼

NSSC 305M1, NSSC 305M3

16Cr-12Ni-3Mn

19Cr-12Ni-3Mn-0.15N

■ 特 長

- ① NSSC 305M1: 冷間加工後も強度アップが抑えられ、優れた加工性と非磁性を発現します。
- ② NSSC 305M3: 過酷な加工を施しても、NSSC 305M1よりさらに低磁性を維持します。一方、冷間加工およびその後の時効処理を施すことで、高強度、高ばね性を発現します。

■ 用 途

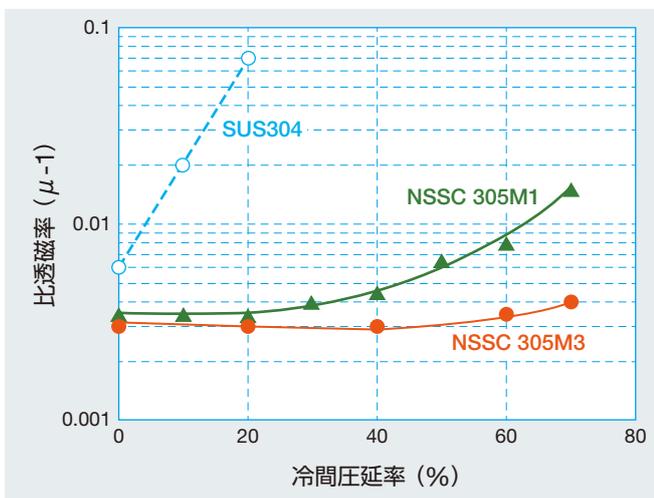
電子部品、センサーケース、非磁性ばね

■ 品質特性

【機械的性質】(焼鈍材)

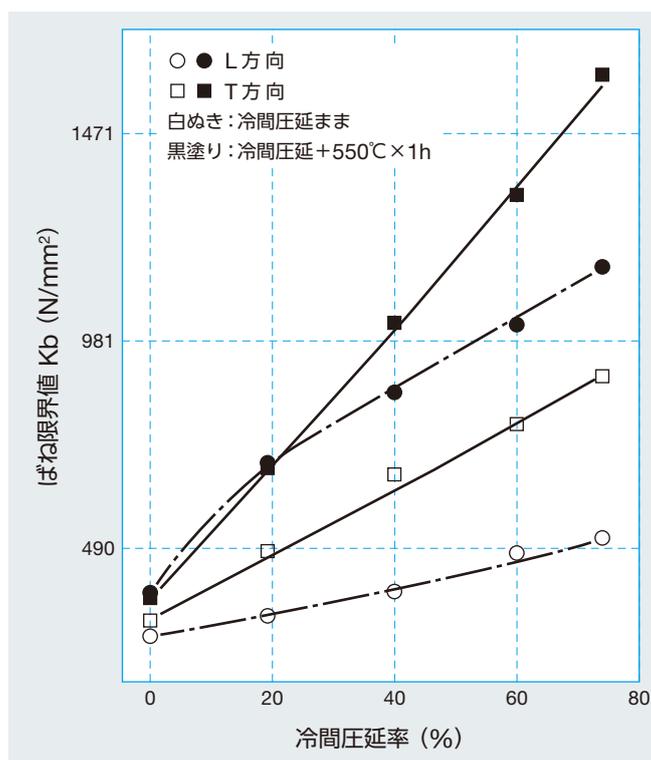
	0.2%耐力 N/mm ²	引張強さ N/mm ²	伸 び %	硬 さ HV
NSSC 305M1	224	592	51	123
NSSC 305M3	341	654	46	170

【比透磁率に及ぼす冷間圧延率の影響】



NSSC 305M1はSUS304と比べ、加工後も低磁性を示します。
NSSC 305M3はさらに低磁性を維持します。

【ばね限界値に及ぼす冷間圧延率の影響】(NSSC 305M3)



NSSC 305M3は冷間加工、およびその後の時効処理を施すことで、高強度、高ばね性を発現します。

〈ご注意とお願い〉“NSSC”は日本製鉄株式会社の登録商標です。本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複製はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。